

いちばん、人を考える会社になる。

第一生命



2010年3月期 決算報告

2010年5月14日
第一生命保険株式会社

第一生命

決算のポイント

- **第一フロンティア生命の個人年金の販売が好調であったことにより、保険料等収入は2年連続、新契約高は18年ぶりに前年度比で増加**
- **金融市場の回復による有価証券評価損の減少等により、経常利益、当期純利益は前年度比で増加**
- **グループのEEVは前年度比で1兆778億円増加の2兆8,363億円**

連結主要業績

(億円)

	09/3期	10/3期	増減
経常収益	52,252	52,940	+687
第一生命単体	51,828	43,315	8,512
経常利益	633	1,882	+1,248
第一生命単体	1,091	1,936	+844
当期純利益 ⁽¹⁾⁽²⁾	218	556	+338
第一生命単体	655	608	47

< 参考 >

10/3期 (予想) ⁽³⁾	増減 (実績vs予想)
51,070	+1,870
42,410	+905
1,780	+102
1,850	+86
500	+56
560	+48

- (1) 当社は2010年3月31日まで相互会社でありましたが、当期純剰余に代えて当期純利益と記載しております。
- (2) 相互会社においては、社員配当準備金繰入額は剰余金処分により処理されますが、株式会社においては、契約者配当準備金繰入額は損益計算書において費用処理されます。従って、当期純剰余より社員配当準備金繰入額を費用処理したと仮定して算出した数値を基に、09/3期の当期純利益を記載しております。なお、10/3期は、社員配当準備金繰入額に相当する金額を、契約者配当引当金繰入額として特別損失に計上しております。
- (3) 2010年2月22日公表。

連結損益計算書・連結貸借対照表(要約)

連結損益計算書(要約)⁽¹⁾

(億円)

	09/3期	10/3期	増減
経常収益	52,252	52,940	+687
保険料等収入	32,936	37,042	+4,106
資産運用収益	11,780	12,472	+691
うち利息・配当金等収入	7,408	7,084	324
うち有価証券売却益	3,828	2,427	1,401
うち特別勘定資産運用益	-	2,896	+2,896
その他経常収益	7,535	3,425	4,110
経常費用	51,619	51,057	561
うち保険金等支払金	27,637	26,569	1,068
うち責任準備金等繰入額	277	11,942	+11,665
うち資産運用費用	14,356	3,403	10,952
うち有価証券売却損	5,048	2,078	2,969
うち有価証券評価損	4,124	78	4,045
うち特別勘定資産運用損	3,505	-	3,505
うち事業費	4,651	4,758	+107
経常利益	633	1,882	+1,248
特別損益	455	1,162	1,618
税金等調整前当期純利益	1,089	719	369
法人税等合計	894	170	724
少数株主損失	23	7	16
当期純利益	218	556	+338

連結貸借対照表(要約)

(億円)

	09/3末	10/3末	増減
資産の部合計	304,446	321,042	+16,596
うち現預金・コール	4,524	4,373	151
うち買入金銭債権	2,813	2,898	+85
うち有価証券	229,950	251,473	+21,523
うち貸付金	42,487	38,349	4,138
うち有形固定資産	12,398	12,440	+41
うち繰延税金資産	6,425	3,395	3,030
負債の部合計	298,646	311,400	+12,753
うち保険契約準備金	279,703	291,122	+11,419
うち責任準備金	274,490	286,326	+11,836
うち退職給付引当金	4,055	4,114	+58
うち価格変動準備金	1,014	1,155	+140
純資産の部合計	5,799	9,641	+3,842
うち基金等合計	6,860	5,587	1,273
うち株主資本合計			
うち評価・換算差額等合計	1,125	3,936	+5,061
うちその他有価証券評価差額金	473	4,622	+5,096
うち土地再評価差額金	622	635	12

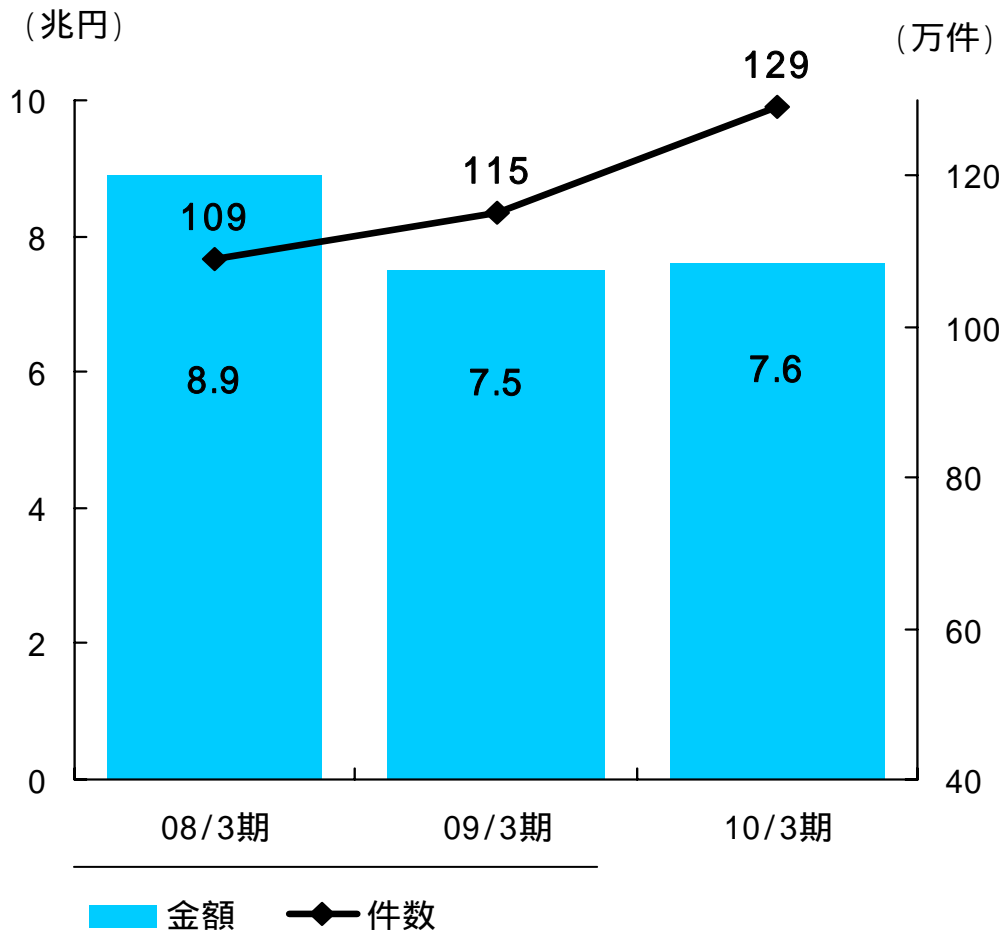
10/4始
9,641
5,587
3,936
4,622
635

(1) 09/3期については、社員配当準備金繰入額について株式会社と同様に費用処理を行ったと仮定した場合の数値。

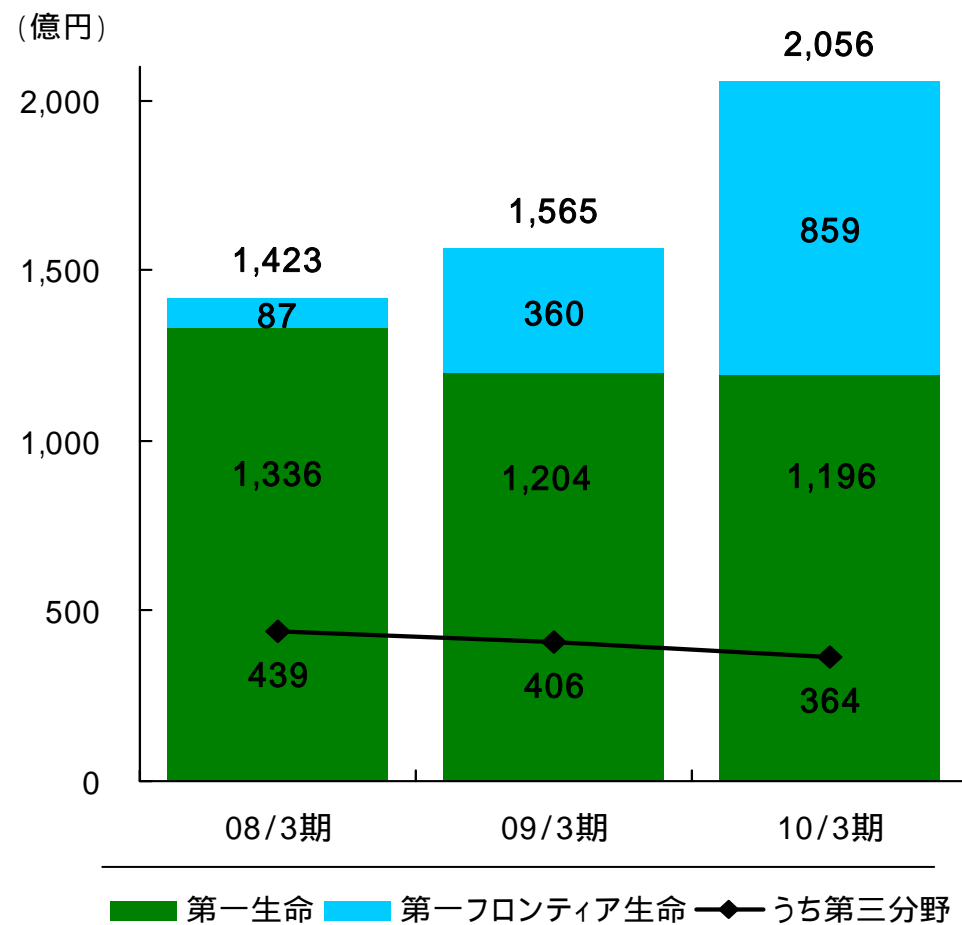
第一生命

新契約動向(個人保険・個人年金)

新契約高⁽¹⁾



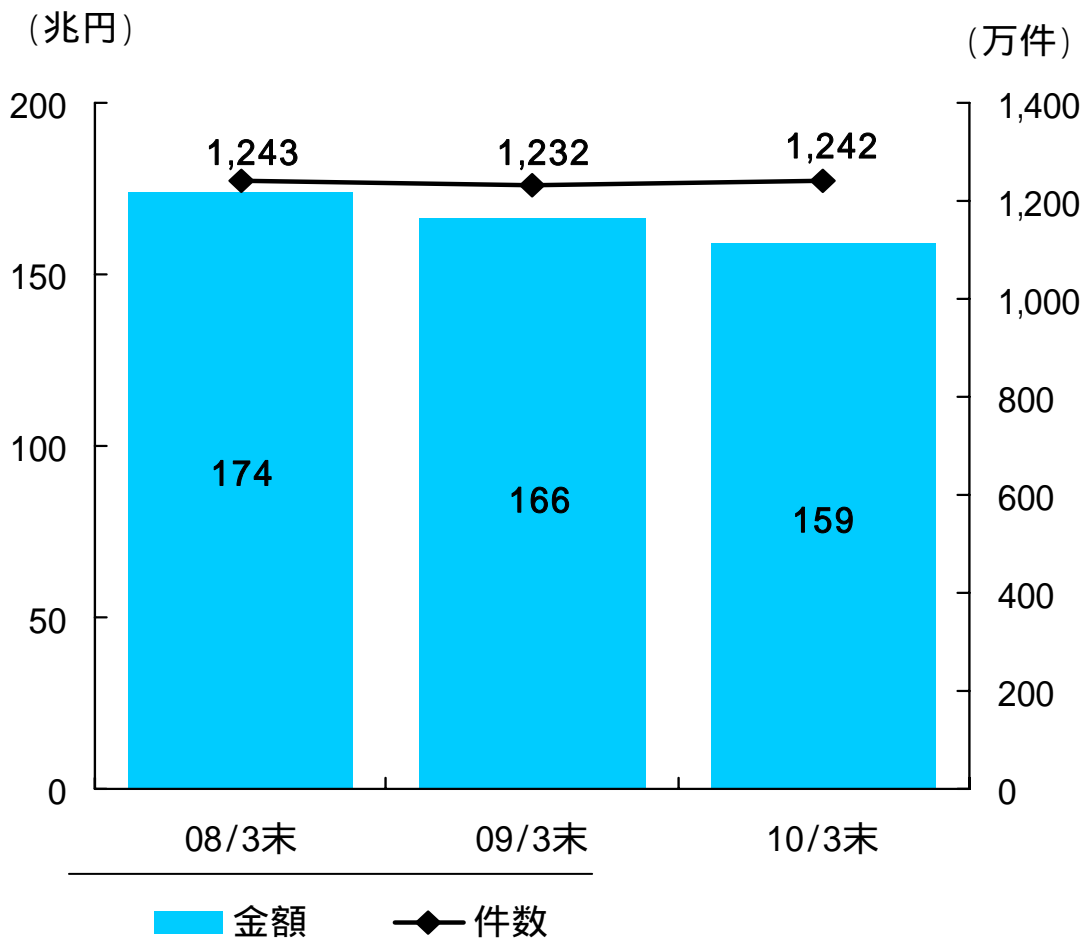
新契約年換算保険料⁽¹⁾



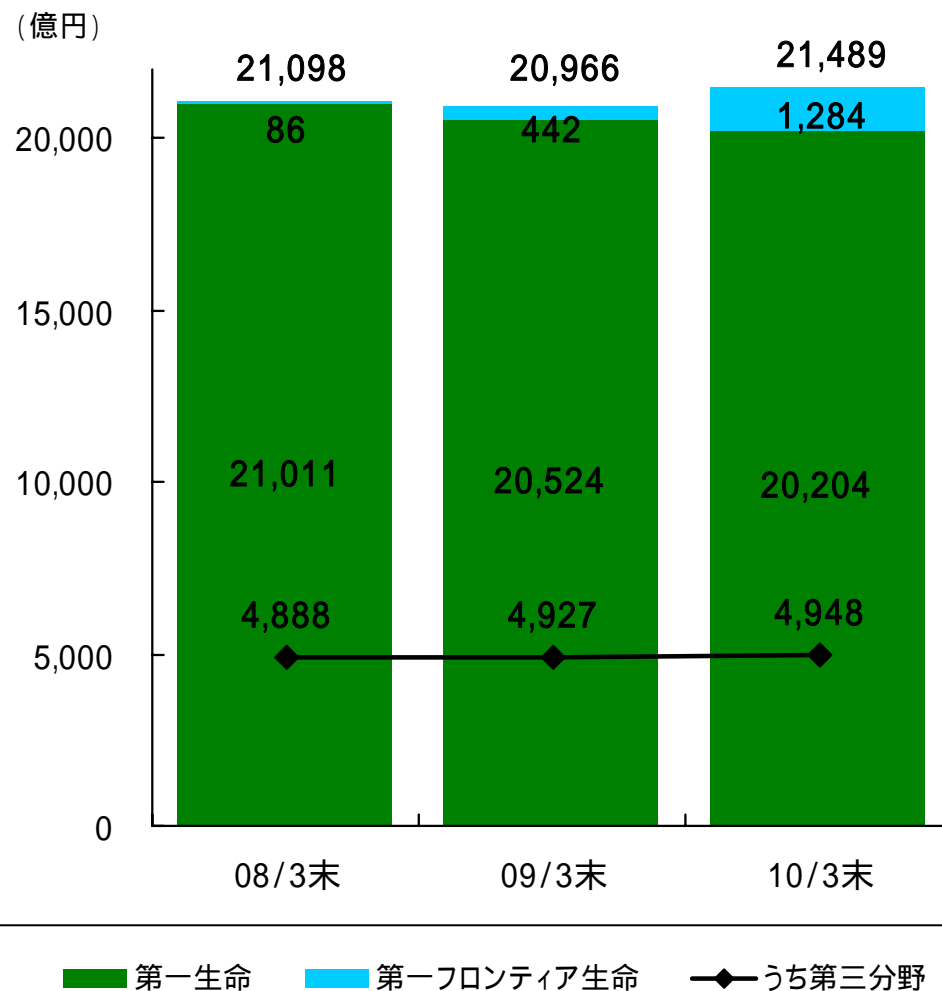
(1) 第一生命と第一フロンティア生命の合算ベース

保有契約動向(個人保険・個人年金)

保有契約高⁽¹⁾



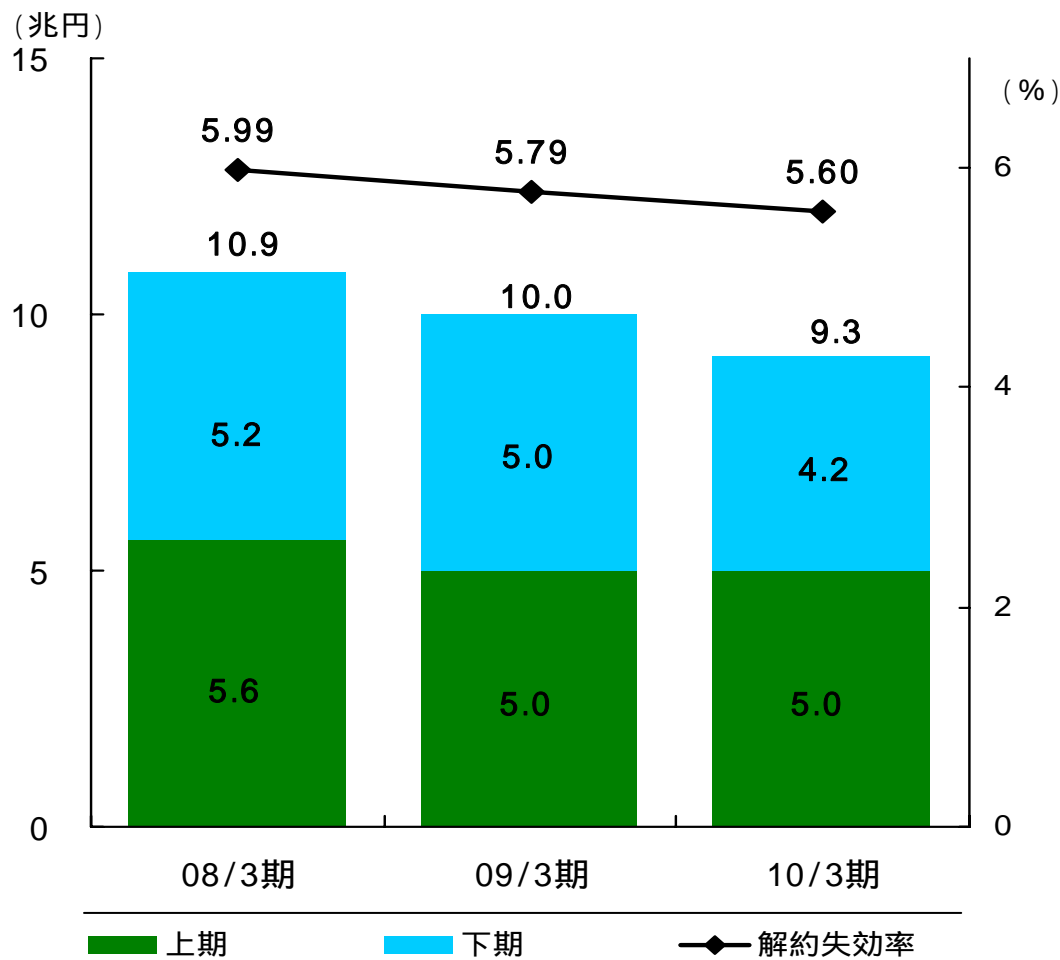
保有契約年換算保険料⁽¹⁾



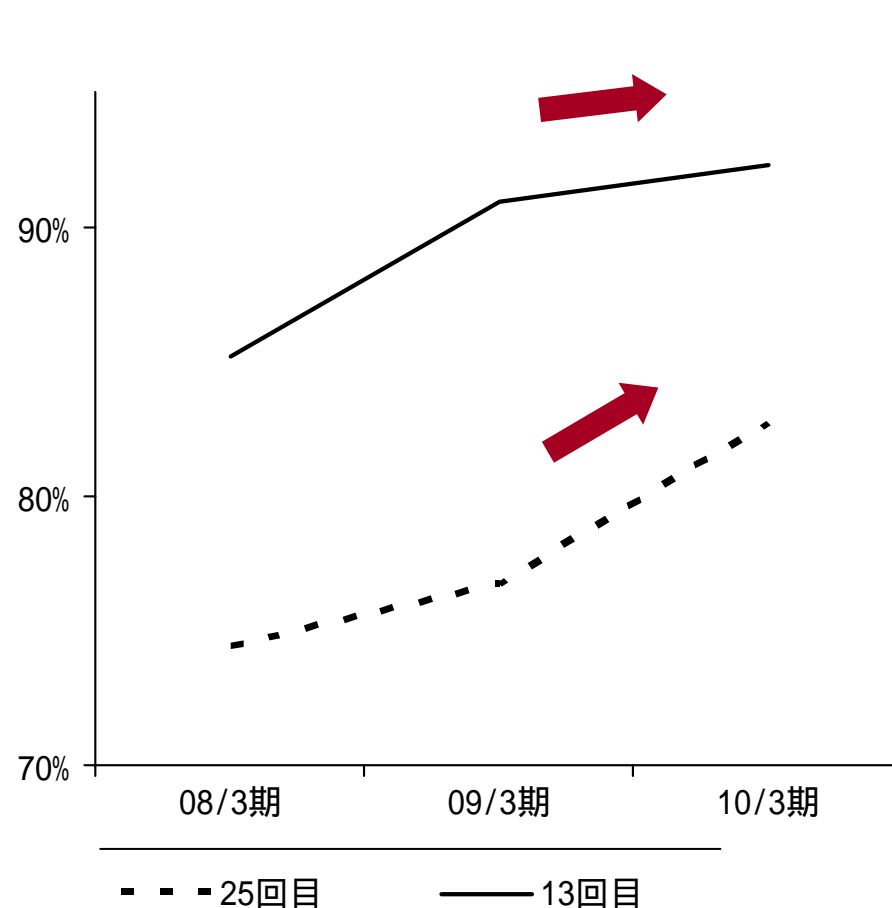
(1) 第一生命と第一フロンティア生命の合算ベース

解約失効高・継続率動向

解約失効高(個人保険・個人年金)⁽¹⁾



継続率⁽¹⁾

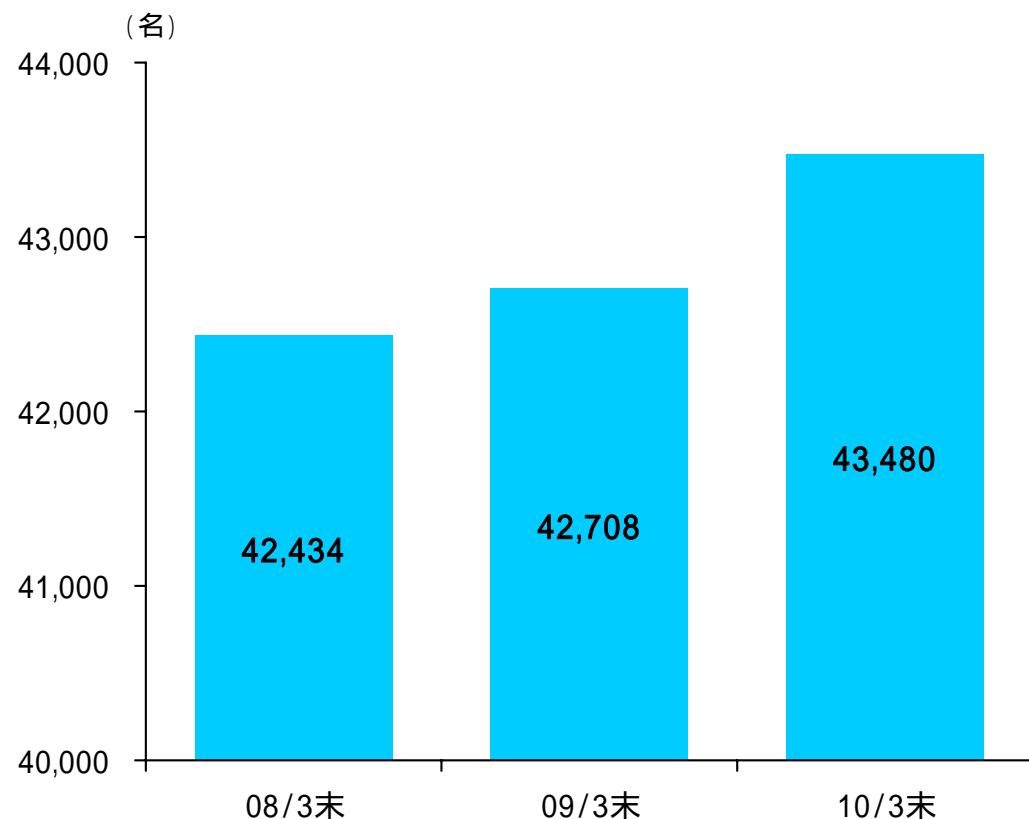


(1) 第一生命単体ベース

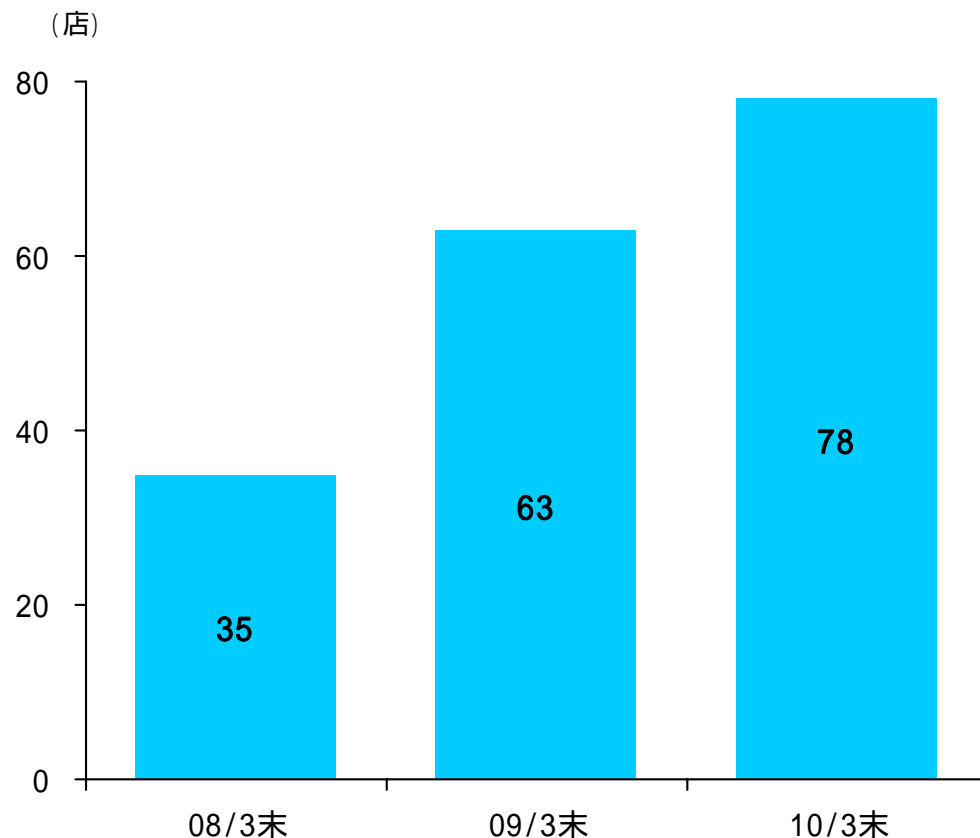
第一生命

販売チャネルの状況

第一生命の営業職員数⁽¹⁾



第一フロンティア生命の募集代理店数

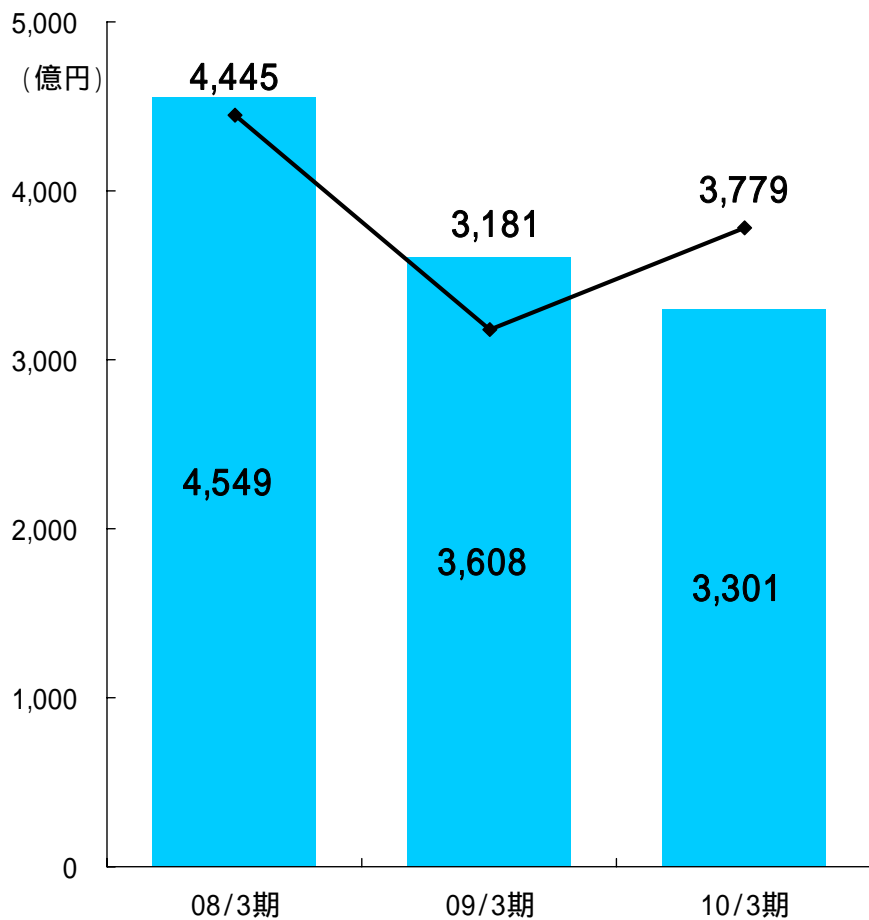


(1) 営業職員については、当社と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしている者のうち、その他補助的業務に従事する者を除いております。

第一生命

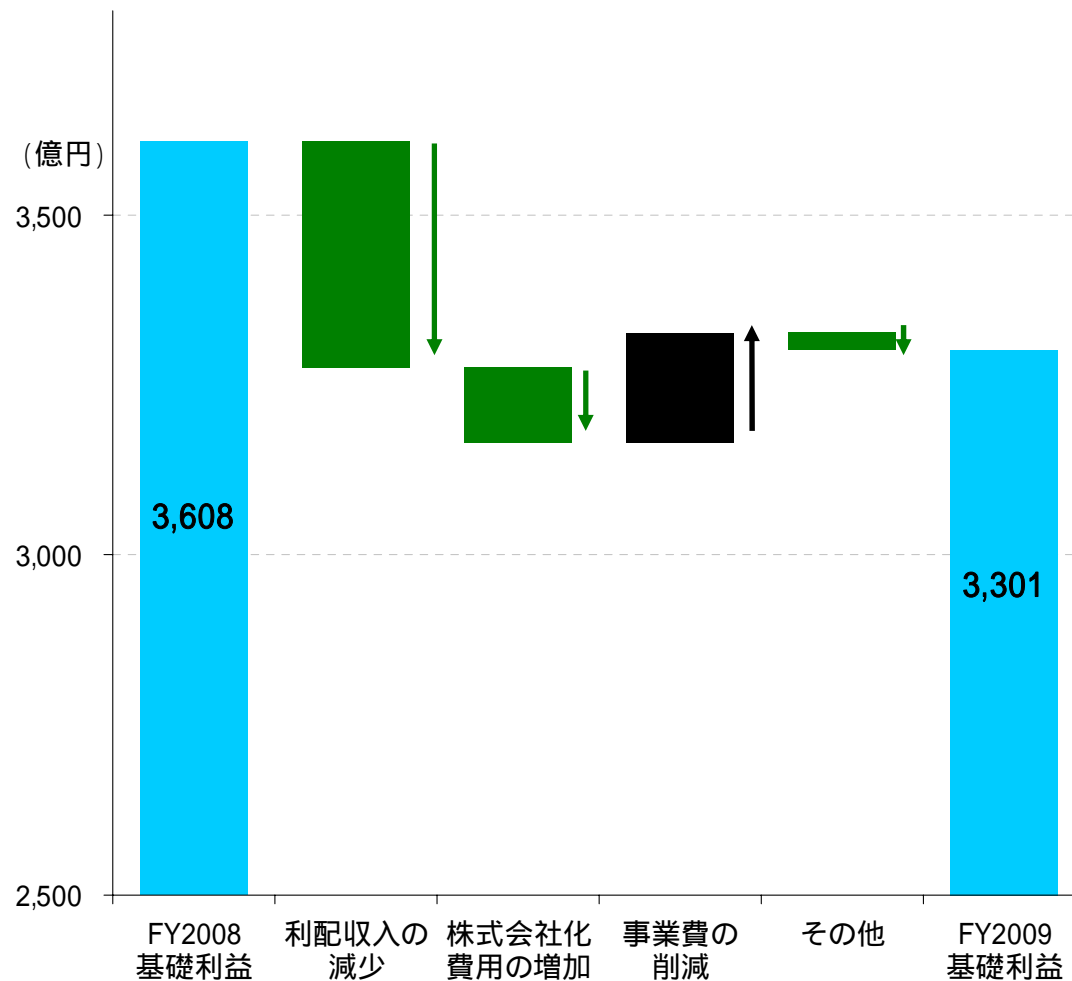
基礎利益

基礎利益



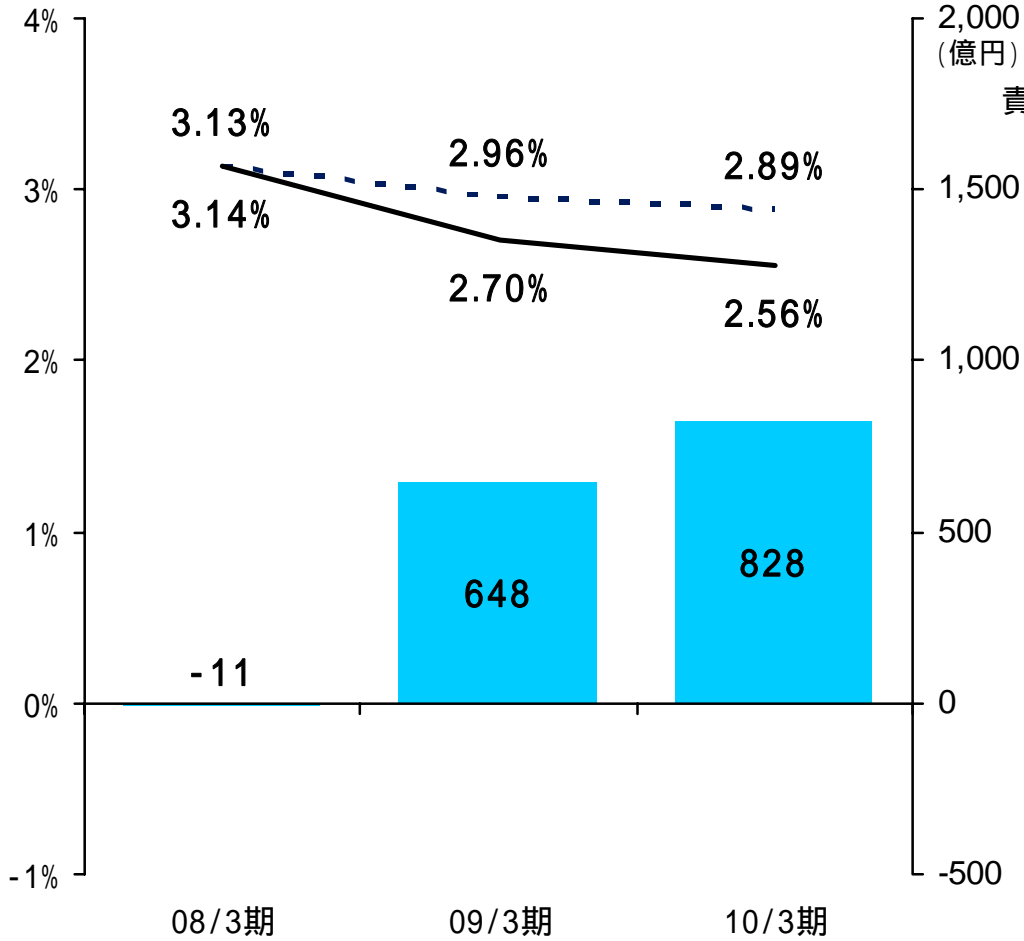
■ 第一生命単体 ◆ 第一生命と第一フロンティア生命の合算

基礎利益の増減要因(第一生命単体)

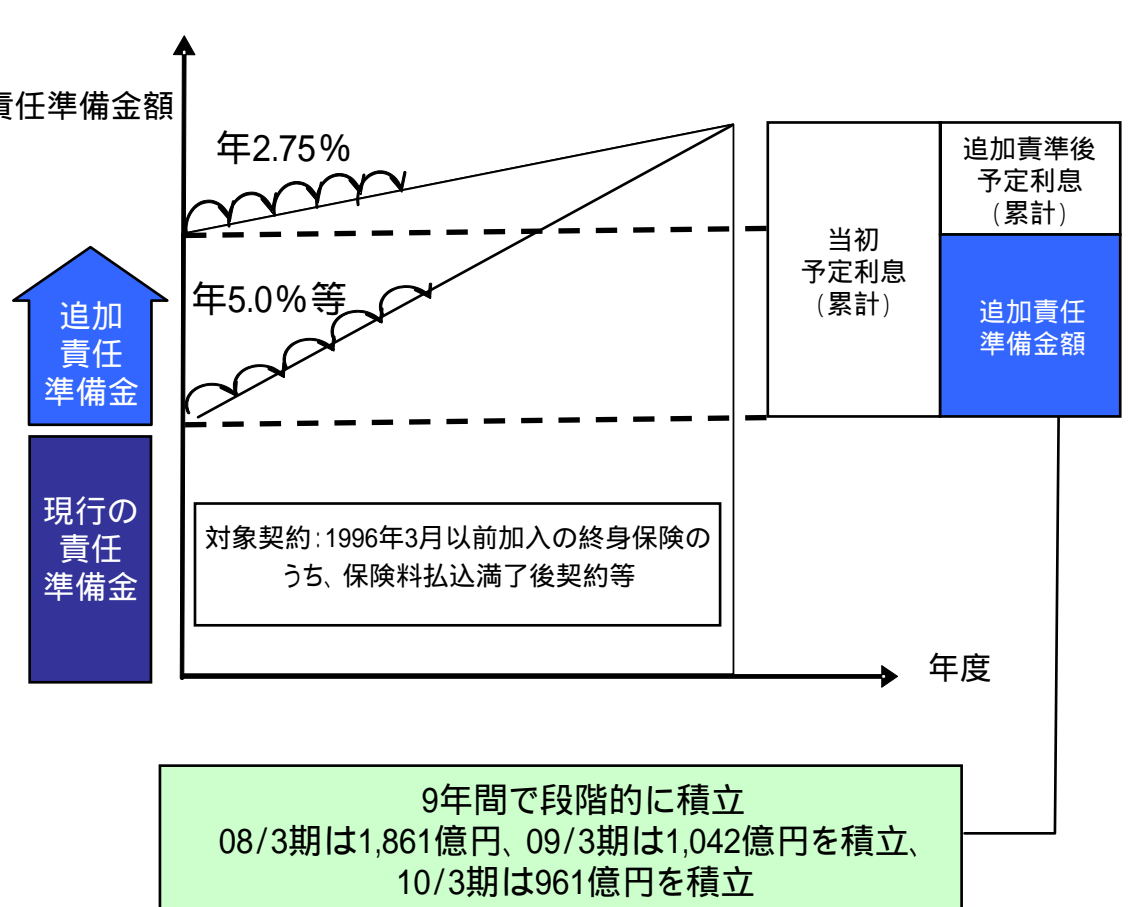


逆ざやの状況

予定利率・基礎利回り・逆ざや⁽¹⁾



追加責任準備金の積立てのイメージ⁽¹⁾

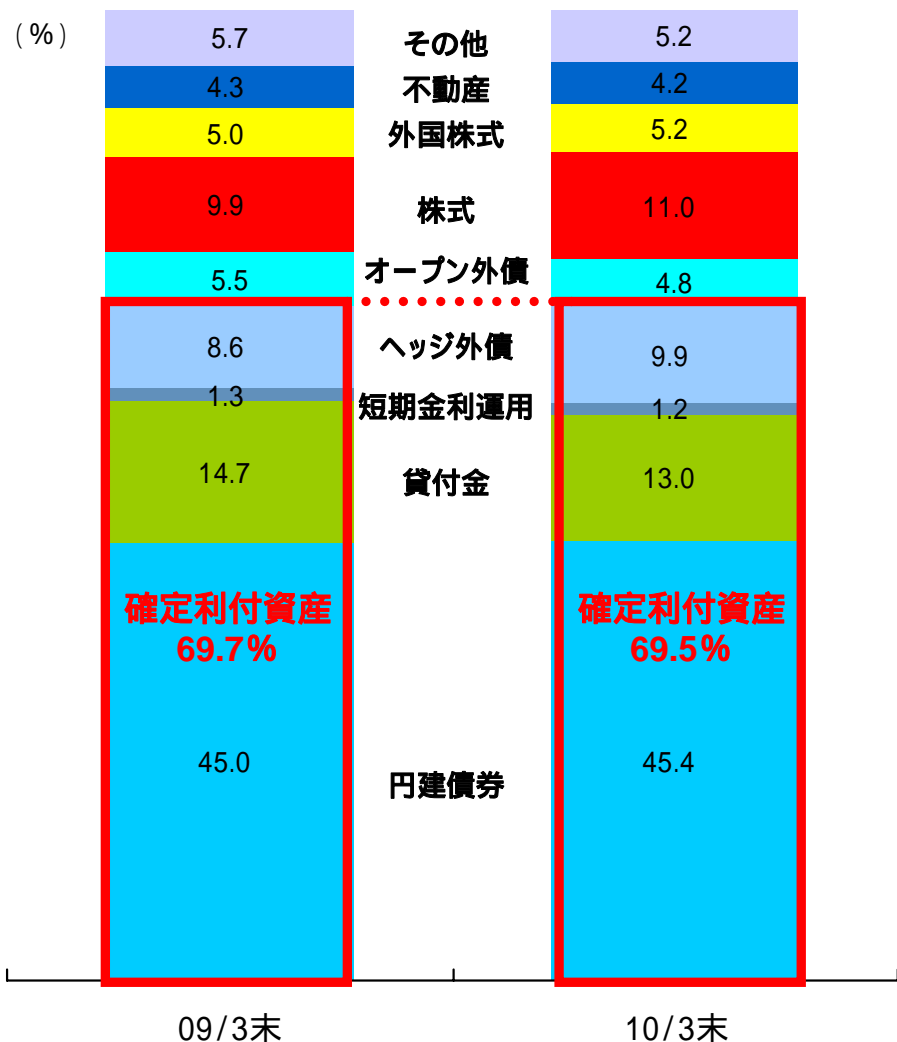


■ 逆ざや額 平均予定利率 — 基礎利益上の運用収支等の利回り

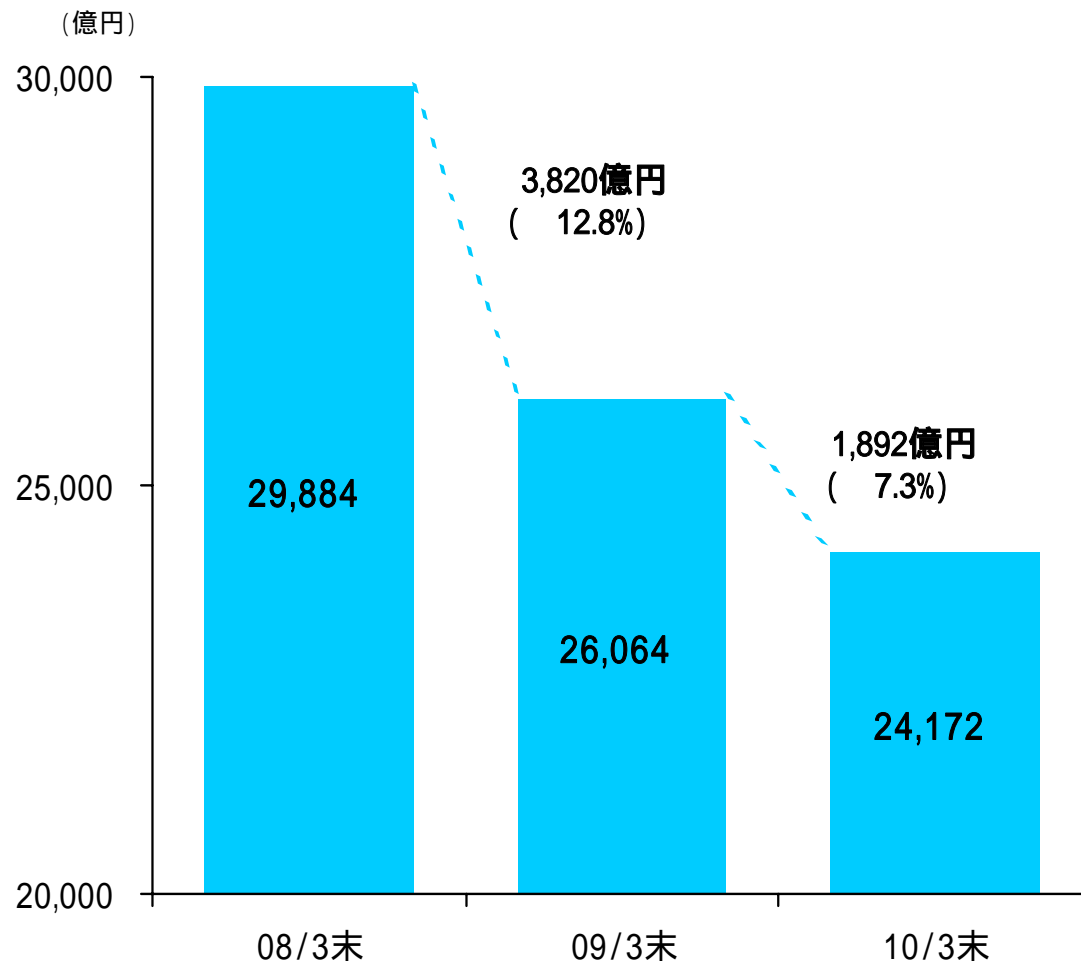
(1) 第一生命単体ベース

一般勘定資産の状況

資産の構成 (一般勘定) (1)



国内株式の簿価 (1)(2)



(1) 第一生命単体ベース

(2) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く)

第一生命

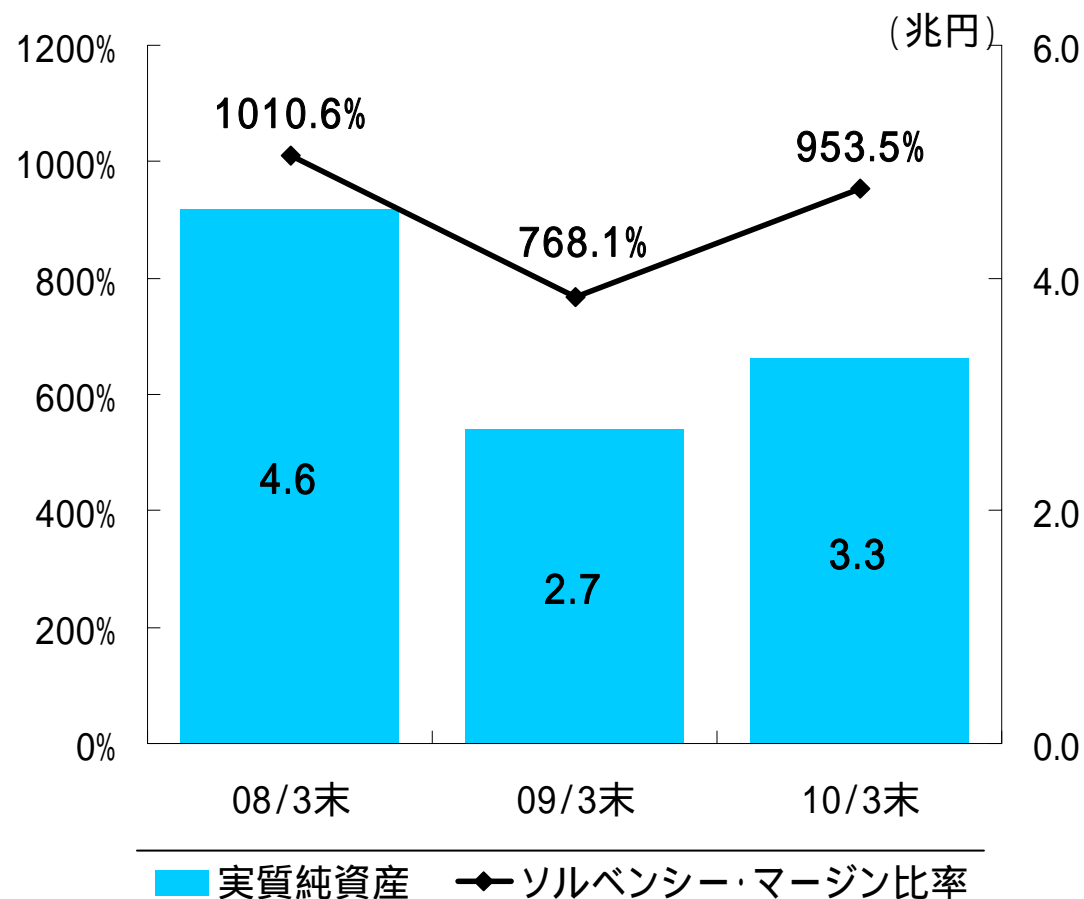
健全性指標

含み損益(一般勘定)⁽¹⁾

(億円)

	09/3末	10/3末	増減
有価証券	1,565	8,514	+6,948
公社債	4,038	2,657	1,381
株式	967	5,225	+6,193
外国証券	1,370	598	+1,968
公社債	511	790	+1,302
株式等	858	192	+666
その他	134	32	+167
不動産	1,612	908	703
一般勘定計	3,192	9,420	+6,227

ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額⁽¹⁾

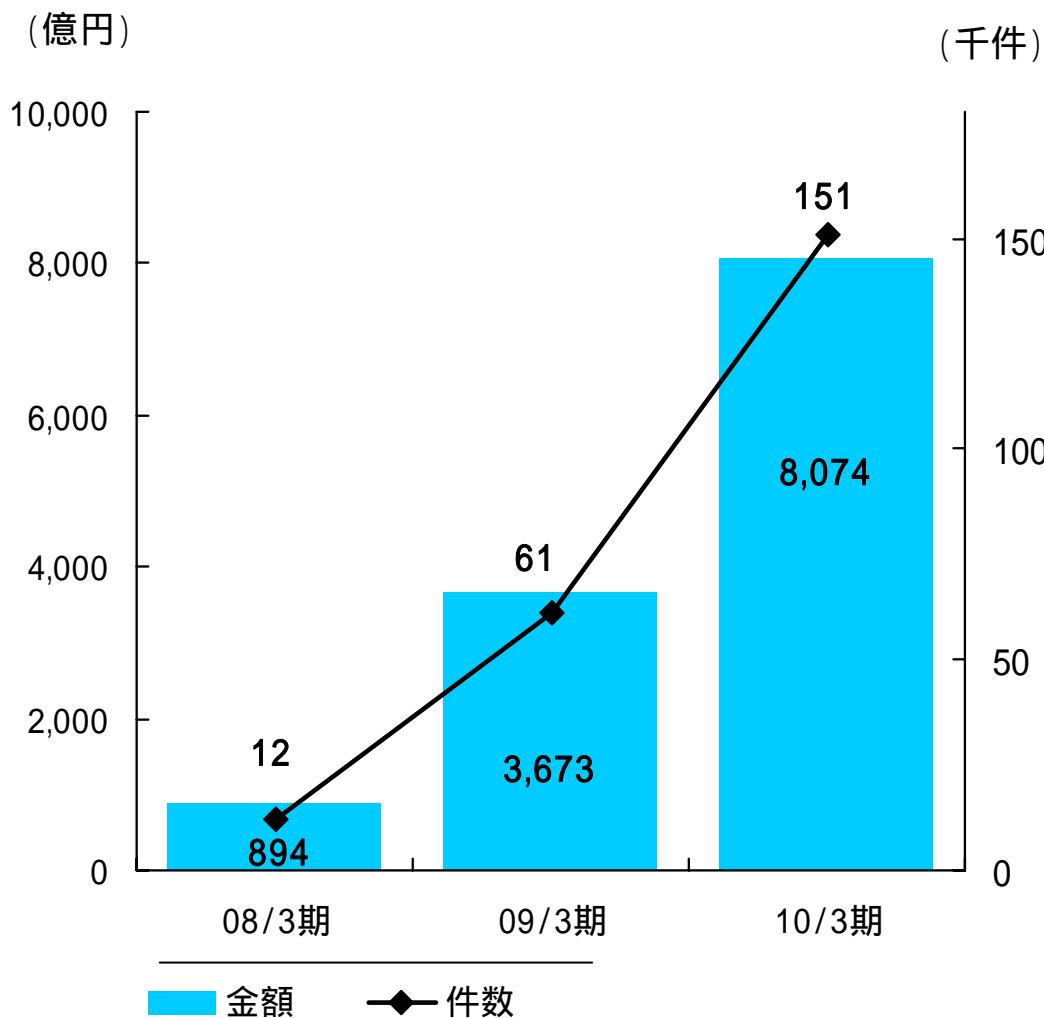


(1) 第一生命単体ベース

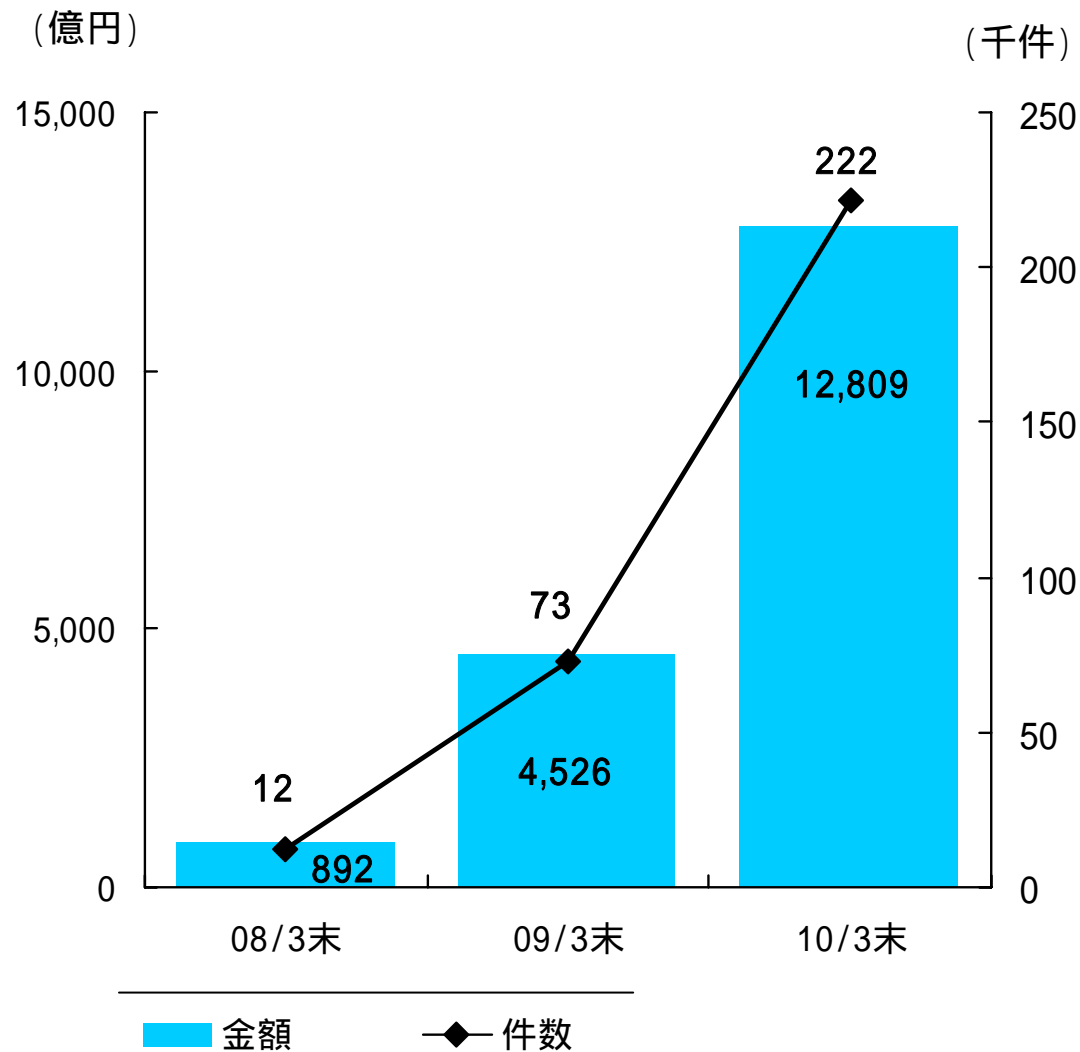
第一生命

第一フロンティア生命

新契約高



保有契約高



第一生命

第一フロンティア生命

収支の状況

(億円)

	08/3期	09/3期	10/3期
経常収益	894	3,871	9,613
うち保険料等収入	891	3,862	8,632
うち変額年金	891	3,664	7,324
うち定額年金	-	-	721
経常費用	1,007	4,332	9,696
うち責任準備金等繰入額	887	3,474	8,640
うち最低保証リスクに係る責任準備金繰入額(は戻入)	11	371	369
うち危険準備金繰入額	8	34	404
うち資産運用費用	18	503	162
うち最低保証リスクに対するヘッジ損失	-	1	158
経常利益(は損失)	112	460	83
当期純利益(は損失)	112	461	83

当期純利益(は損失)	112	461	83
(A) 危険準備金繰入額	8	34	404
(B) 最低保証リスクに係る責任準備金繰入額(は戻入)	11	371	369
(C) 最低保証リスクに対するヘッジ損失	-	1	158
当期純利益 + (A) + (B) + (C)	92	53	110

第一生命

海外事業

	期間	10/3期 保険料収入実績 ⁽¹⁾	前年比	備考
第一生命ベトナム (100%子会社、07年1月買収)	1～12月	7,441億ドン (37億円)	127.1%	マーケットシェア 5.0% 5.7% 6.3% (07年) (08年) (09年)
オーシャンライフ(タイ) (出資比率24%、08年7月出資)	1～12月	10,741百万バーツ (296億円)	108.7%	
スター・ユニオン・第一ライフ (インド) (出資比率26%、09年2月開業)	1～12月	3,427百万ルピー (68億円)	-	新契約保険料 民間生保22社中14位 (09年4月～10年3月累計)
タワー・オーストラリア (出資比率28.6%、08年8月出資)	10～9月	738百万豪ドル (583億円)	103.6%	

(1) 為替は、1ドン=0.005円、1バーツ=2.76円、1ルピー=2.0円、1豪ドル=78.96円で換算。

第一生命

ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー

<第一生命グループ>

(億円)

	09/3末	10/3末	増減
EEV	17,584	28,363	+10,778
修正純資産	12,966	18,635	+5,668
保有契約価値	4,618	9,728	+5,109
新契約価値	835	1,189	+353

	第一生命単体			第一フロンティア生命		
	09/3末	10/3末	増減	09/3末	10/3末	増減
EEV	17,959	28,680	+10,721	1,218	1,463	+244
修正純資産	13,458	18,809	+5,350	1,093	1,622	+529
保有契約価値	4,500	9,871	+5,371	125	159	285
新契約価値	1,021	1,356	+335	197	185	+11

業績予想

2011年3月期業績予想

(億円)

	10/3期	11/3期(予)	増減
日経平均株価	⁽¹⁾ 10,671円	11,000円	+329円
為替レート(ドル)	93.0円	91.0円	2.0円
為替レート(ユーロ)	124.9円	122.0円	2.9円
10年国債金利	1.39%	1.39%	±0.00%
経常収益	52,940	43,260	9,680
第一生命単体	43,315	39,720	3,595
第一フロンティア	9,613	3,500	6,113
経常利益	1,882	1,950	+67
第一生命単体	1,936	2,090	+153
第一フロンティア	83	160	76
当期純利益	556	500	56
第一生命単体	608	620	+11
第一フロンティア ⁽²⁾	76	144	67
1株当たり配当金	-	1,600円	-

() 上記とは別に、定款附則第2条の規定に基づき2010年4月16日を基準日として、第1回株主配当を行う予定であり、その金額は1株当たり1,000円を予定しています。

(参考)

基礎利益 (第一生命単体)	3,301	3,000弱	-
------------------	-------	--------	---

(1) 3月月中平均
(2) 持分考慮後

第一フロンティア生命の業績予想

(億円)

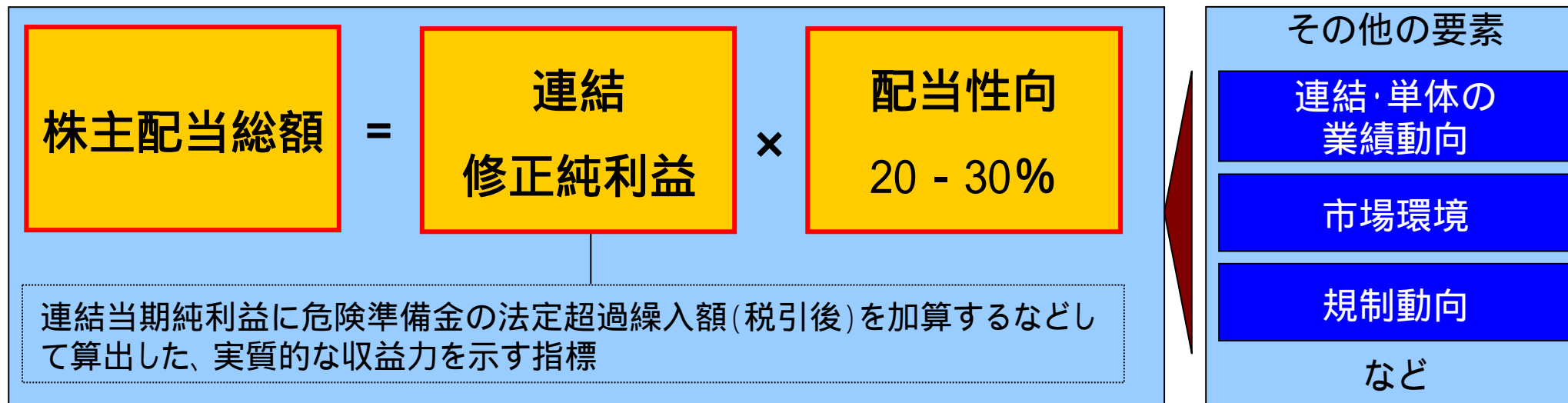
	10/3期	11/3期(予)	増減
日経平均株価	11,089円	11,000円	89円
為替レート(ドル)	93.0円	91.0円	2.0円
為替レート(ユーロ)	124.9円	122.0円	2.9円
10年国債金利	1.39%	1.39%	±0.00%
当期純利益(は損失)	83	160	76
(A)危険準備金繰入額	404	200	204
(B)最低保証リスクに係る責任準備金繰入額(は戻入)	369	160	529
(C)最低保証リスクに対するヘッジ損失	158	40	198
当期純利益 + (A) + (B) + (C)	110	160	49

第一生命

株主還元について

- 健全性強化、契約者配当とのバランスに配慮しつつ、中長期的に安定的な株主還元の実現を目指す
- 連結修正純利益に対する配当性向を20 - 30%とすることを目指しつつ、連結・単体の業績動向、市場環境、規制動向等を総合的に勘案し毎期待当を決定

【基本的な考え方】



【2011年3月期の期末予想配当】



いちばん、人を考える会社になる。

第一生命

参考データ

第一生命

第一生命(単体)財務諸表

損益計算書(要約)⁽¹⁾

(億円)

	09/3期	10/3期	増減
経常収益	51,828	43,315	8,512
保険料等収入	29,043	28,372	670
資産運用収益	11,783	11,534	248
うち利息・配当金等収入	7,413	7,080	332
うち有価証券売却益	3,826	2,425	1,401
うち特別勘定資産運用益	-	1,931	+1,931
その他経常収益	11,001	3,408	7,592
うち責任準備金戻入額	7,377	-	7,377
経常費用	50,736	41,379	9,357
うち保険金等支払金	27,535	26,105	1,430
うち責任準備金等繰入額	271	3,282	+3,011
うち資産運用費用	14,148	3,300	10,847
うち有価証券売却損	5,048	2,078	2,969
うち有価証券評価損	4,419	105	4,314
うち特別勘定資産運用損	3,004	-	3,004
うち事業費	4,440	4,387	52
経常利益	1,091	1,936	+844
特別損益	456	1,161	1,618
税引前当期純利益	1,547	774	773
法人税等合計	891	166	725
当期純利益	655	608	47

貸借対照表(要約)

(億円)

	09/3末	10/3末	増減	
資産の部合計	300,222	308,224	+8,002	
うち現預金・コール	3,935	3,976	+40	
うち買入金銭債権	2,813	2,898	+85	
うち有価証券	226,678	239,879	+13,200	
うち貸付金	42,484	38,343	4,140	
うち有形固定資産	12,394	12,436	+41	
うち繰延税金資産	6,409	3,376	3,033	
負債の部合計	294,024	298,221	+4,197	
うち保険契約準備金	275,275	278,037	+2,761	
うち責任準備金	270,069	273,248	+3,178	
うち危険準備金	5,090	5,270	+180	
うち退職給付引当金	4,036	4,096	+59	
うち価格変動準備金	1,014	1,154	+140	
純資産の部合計	6,198	10,003	+3,804	10/4始 10,003
うち基金等合計	7,299	6,046	1,252	
うち株主資本合計				6,046
うち評価・換算差額等合計	1,101	3,956	+5,057	3,956
うちその他有価証券評価差額金	474	4,611	+5,086	4,611
うち土地再評価差額金	622	635	12	635

(1) 09/3期については、社員配当準備金繰入額について株式会社と同様に費用処理を行ったと仮定した場合の数値。



第一フロンティア生命(単体)財務諸表

損益計算書(要約)

(億円)

	09/3期	10/3期	増減
経常収益	3,871	9,613	+5,741
うち保険料等収入	3,862	8,632	+4,770
うち資産運用収益	7	979	+972
経常費用	4,332	9,696	+5,363
うち保険金等支払金	94	455	+361
うち責任準備金等繰入額	3,474	8,640	+5,166
うち資産運用費用	503	162	341
うち事業費	227	386	+158
経常損益	460	83	+377
特別損益	0	0	0
税引前当期純損益	461	83	+377
法人税等合計	0	0	+0
当期純損益	461	83	+377

貸借対照表(要約)

(億円)

	09/3末	10/3末	増減
資産の部合計	5,564	14,231	+8,667
うち現預金・コール	493	300	193
うち有価証券	4,741	13,135	+8,393
負債の部合計	4,514	13,057	+8,542
うち保険契約準備金	4,362	13,002	+8,640
うち責任準備金	4,355	12,996	+8,640
うち危険準備金	43	447	+404
純資産の部合計	1,049	1,174	+124
うち株主資本合計	1,045	1,162	+116
資本金	1,075	1,175	+100
資本剰余金	575	675	+100
利益剰余金	604	687	83

第一生命

金融市場への感応度(2010年3月末)

	感応度 ⁽¹⁾⁽²⁾	含み損益ゼロ水準 ⁽²⁾⁽³⁾
国内株式	日経平均株価 1,000円の変動で 2,700億円(3,200億円)の増減	日経平均株価 ¥8,700 (¥8,000)
国内債券	10年国債利回り 10bpの変動で 1,500億円(1,400億円)の増減	10年国債利回り 1.6% (1.6%)
外国証券	ドル/円 1円の変動で 180億円(180億円)の増減	ドル/円 \$1 = ¥95 (¥101)

(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度。

(2) ()の数値は2009年3月末の水準

(3) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準。外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準。

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命保険株式会社(以下「第一生命」または「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。

2010年3月期決算記者会見資料

契約の状況等(第一生命と第一フロンティア生命の合算値)

		2009年3月期	2009年9月期	2010年3月期
新契約年換算保険料(合算値)	(百万円)	156,570 (+ 10.0)	111,944 (+ 34.6)	205,635 (+ 31.3)
うち第一生命分	(百万円)	120,489 (9.8)	56,908 (6.7)	119,687 (0.7)
うち第三分野	(百万円)	40,610 (7.6)	17,546 (13.3)	36,423 (10.3)
保有契約年換算保険料(合算値)	(百万円)	2,096,681 (0.6)	2,128,235 (+ 0.7)	2,148,903 (+ 2.5)
うち第一生命分	(百万円)	2,052,401 (2.3)	2,029,459 (2.6)	2,020,470 (1.6)
うち第三分野	(百万円)	492,708 (+ 0.8)	492,112 (+ 0.3)	494,814 (+ 0.4)
保険料等収入(合算値)	(百万円)	3,290,574 (+ 3.2)	1,948,192 (+ 14.0)	3,700,515 (+ 12.5)
うち個人保険分野	(百万円)	2,283,732 (+ 9.5)	1,464,601 (+ 22.5)	2,717,006 (+ 19.0)
うち団体保険分野	(百万円)	940,631 (10.8)	432,547 (11.6)	879,528 (6.5)
保険料等収入(第一生命分)	(百万円)	2,904,336 (6.3)	1,394,816 (6.0)	2,837,251 (2.3)
うち個人保険分野	(百万円)	1,917,304 (3.9)	940,392 (3.1)	1,912,458 (0.3)
うち団体保険分野	(百万円)	940,631 (10.8)	432,547 (11.6)	879,528 (6.5)
新契約高(合算値)	(百万円)	7,537,324 (15.4)	3,767,745 (+ 0.8)	7,643,362 (+ 1.4)
うち第一生命分	(百万円)	7,170,003 (18.7)	3,241,757 (7.7)	6,835,864 (4.7)
保有契約高(合算値)	(百万円)	166,500,518 (4.6)	162,446,655 (4.8)	159,052,744 (4.5)
うち第一生命分	(百万円)	166,047,843 (4.8)	161,454,869 (5.2)	157,771,800 (5.0)
解約・失効高(合算値)	(百万円)	10,096,814 (7.6)	5,089,436 (+ 0.7)	9,316,525 (7.7)
うち第一生命分	(百万円)	10,094,761 (7.7)	5,086,776 (+ 0.7)	9,306,216 (7.8)
解約・失効率(合算値)	(%)	5.78	3.06	5.60
うち第一生命分	(%)	5.79	3.06	5.60

* 保険料等収入以外は個人保険 + 個人年金保険

* ()内は前年同期比増減率

* 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

* 保険料等収入は損益計算書ベース

* 保険料収入のうち個人保険分野は個人保険 + 個人年金、団体保険分野は団体保険 + 団体年金の合計保険料(再保険料収入は含まない)

* 解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出、主契約が継続している「減額」・「特約解約」を除く

資産の状況等

		2009年3月末	2009年9月末	2010年3月末
総資産	(百万円)	30,022,243 (5.7)	30,498,821 (4.5)	30,822,467 (+ 2.7)
実質純資産額	(億円)	27,037 (42.0)	34,929 (12.8)	33,216 (+ 22.9)
実質純資産額 / 一般勘定資産	(%)	9.4	11.9	11.2
ソルベンシー・マージン比率	(%)	768.1	954.2	953.5

* 第一生命の実績を掲載

* ()内は前年同期比増減率

基礎利益・逆ざや・利回り等

		2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期予想
基礎利益(第一生命)	(百万円)	360,829 (20.7)	330,152 (8.5)	3,000億円弱
基礎利益(第一フロンティア生命)	(百万円)	42,648 (-)	47,780 (-)	減少の見込み
基礎利益(第一、第一フロンティア合算値)	(百万円)	318,180 (28.4)	377,933 (+ 18.8)	-

* 合算値は第一生命、第一フロンティア生命の単純和を表示

* ()内は前年同期比増減率

		2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期予想
逆ざや額	(億円)	648 (659)	828 (180)	増加の見込み

* 第一生命の実績を掲載

* ()内は前年同期比増減率

		2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期予想
基礎利益上の運用収支等の利回り	(%)	2.70	2.56	低下の見込み
運用利回り(一般勘定)	(%)	0.22	2.17	改善の見込み
平均予定利率	(%)	2.96	2.89	低下の見込み

* 第一生命の実績を掲載

基礎利益の内訳(三利源)

		2009年3月期	2010年3月期
基礎利益	(百万円)	360,829	330,152
逆ざや額	(百万円)	64,862	82,898
危険差益	(百万円)	382,219	373,998
費差益	(百万円)	43,472	39,052

* 第一生命の実績を掲載

準備金

		2009年3月末	2009年9月末	2010年3月末
責任準備金(除<危険準備金)	(百万円)	26,497,883 (259,736)	26,654,242 (196,510)	26,797,745 (+ 299,861)
うち一般勘定(除<危険準備金)	(百万円)	25,360,461 (+ 70,221)	25,424,037 (34,788)	25,526,173 (+ 165,711)
うち特別勘定(除<危険準備金)	(百万円)	1,137,422 (329,958)	1,230,205 (161,721)	1,271,572 (+ 134,149)
価格変動準備金	(百万円)	101,453 (120,000)	108,453 (120,000)	115,453 (+ 14,000)
危険準備金	(百万円)	509,093 (478,018)	518,093 (510,018)	527,093 (+ 18,000)
うち危険準備金	(百万円)	167,009 (7,087)	163,531 (7,224)	162,093 (4,915)
うち危険準備金	(百万円)	199,770 (467,800)	199,770 (498,651)	201,666 (+ 1,896)
うち危険準備金	(百万円)	11,859 (4,779)	12,805 (1,822)	12,906 (+ 1,047)
うち危険準備金	(百万円)	130,454 (+ 1,648)	141,986 (2,319)	150,425 (+ 19,971)
危険準備積立金	(百万円)	43,139 (-)	43,139 (-)	43,120 (19)
価格変動積立金	(百万円)	55,000 (+ 25,000)	55,000 (+ 25,000)	65,000 (+ 10,000)

* 2009年3月末は、危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を記載

* ()内は前年同期比増減実額

2010年3月末は、危険準備積立金・価格変動積立金は、株主総会決議予定の剰余金処分後の残高を記載

* 第一生命の実績を掲載

含み損益

		2009年3月末	2009年9月末	2010年3月末
有価証券	(百万円)	156,580 (1,492,762)	884,154 (5,023)	851,450 (+ 694,869)
うち国内株式	(百万円)	96,794 (1,384,500)	484,568 (532,832)	522,575 (+ 619,369)
うち国内債券	(百万円)	403,874 (+ 26,410)	371,288 (+ 140,743)	265,770 (138,104)
うち外国証券	(百万円)	137,022 (131,379)	26,047 (+ 355,934)	59,843 (+ 196,866)
不動産	(百万円)	161,203 (42,205)	170,317 (36,370)	90,879 (70,323)

* 不動産の含み損益は国内不動産(含む借地権)を対象とし、再評価前の水準

* ()内は前年同期比増減実額

* 第一生命の実績を掲載

運用実績と計画

		2009年度実績	2010年度計画
国内株式	(百万円)	412,089	微減または減少
国内債券	(百万円)	369,747	増加
外国株等	(百万円)	94,750	横ばい
外国債券	(百万円)	322,437	横ばい
不動産	(百万円)	3,775	横ばい

* 第一生命の実績を掲載

資産の含み損益がゼロになる水準(2010年3月末時点)

		2010年3月末
日経平均株価	(円)	約8,700円程度
TOPIX	(ポイント)	約770ポイント程度
国内債券	(%)	約1.6%程度
外国証券	(円)	約95円程度

* 株式は日経平均およびTOPIXにフル連動させ、株式の評価基準にあわせて算出

* 国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第一位まで算出

* 外国証券はドル円換算にて算出

* 第一生命単体

2011年3月期の業績見通し

		2011年3月期予想
保険料等収入	(百万円)	横ばいの見込み
保有契約年換算保険料	(百万円)	若干の減少の見込み
保有契約高	(百万円)	若干の減少の見込み

* 第一生命単体

銀行との資本持ち合いについて

銀行からの拠出

		総額
基金(株式)に対する拠出	(百万円)	-
劣後ローン等	(百万円)	100,000

* 銀行からの拠出の劣後ローン等は、劣後ローン及び劣後債(シンジケート・ローンによる拠出は除く)

* 3月末日における基金残高はゼロ

* 株式会社化直後における安定保有先のうち銀行による当社株式保有分は147,392百万円(安定保有先のうち銀行に割当てた株数を売却価格である14万円で評価)

* 第一生命の実績を掲載

銀行への拠出

		総額
保有している銀行株(時価総額)	(百万円)	398,971
劣後ローン等	(百万円)	1,519,772

* 基金拠出者以外の金額も含む

* 銀行への拠出の保有している株式には、優先株を含む。(各行・グループの海外現法への出資は除く)

* 銀行への拠出の劣後ローン等は、劣後ローン、劣後債及び優先出資証券

* 第一生命の実績を掲載

職員数

		2009年3月末	2009年9月末	2010年3月末
営業職員	(人)	42,708 (+ 0.6)	43,820 (+ 2.6)	44,233 (+ 3.6)
内勤職員	(人)	10,364 (+ 0.4)	10,456 (2.0)	13,570 (+ 30.9)

* 2009年4月1日よりスタッフ社員制度を導入し派遣社員を直接雇用化したこと等により、2010年3月末の従業員数(内勤職員)は2009年3月末に比べ3,206名増加 * ()内は前年同期比増減率
 なお、2010年3月末と同様の基準で算出した2009年9月末の従業員数(内勤職員)は14,061名

* 2010年3月末より、従業員数(営業職員)には、当社と委任契約を締結しかつ生命保険募集人登録をしているもののうち、その他補助的業務に従事するもの(753名)を含む
 2010年3月末と同様の基準で算出した2009年3月末、および2009年9月末の従業員数(営業職員)はそれぞれ43,405名、44,556名

銀行窓販の状況(第一生命と第一フロンティア生命の合算値)

			2009年3月期	2010年3月期	窓販開始以来実績
変額年金保険	新契約件数	(件)	60,738 (+ 283.1)	138,479 (+ 128.0)	274,881
	金額(収入保険料)	(百万円)	362,439 (+ 231.0)	727,136 (+ 100.6)	1,674,818
定額年金保険	新契約件数	(件)	4,972 (37.8)	14,283 (+ 187.3)	43,460
	金額(収入保険料)	(百万円)	30,850 (56.0)	70,638 (+ 129.0)	308,521

* 2008年9月報告より、銀行窓販の対象となる金融機関に一般証券会社を含めて記載

* ()内は前年同期比増減率

			2009年3月期	2010年3月期	窓販開始以来実績 2005年10月～2010年3月
一時払終身	新契約件数	(件)	- (-)	- (-)	132
	金額(収入保険料)	(百万円)	- (-)	- (-)	426
一時払養老	新契約件数	(件)	1 (93.8)	- (-)	223
	金額(収入保険料)	(百万円)	5 (91.0)	- (-)	652

* 2008年9月報告より、銀行窓販の対象となる金融機関に一般証券会社を含めて記載

* ()内は前年同期比増減率

* 普通保険商品は2008年3月末にて販売停止している。2009年3月期実績は2008年3月よりの繰越契約

< 全面解禁商品 >	全面解禁商品の取扱いはありません
------------	------------------

その他質問項目(2010年3月期)

「不払い問題」に対する主な再発防止策(カッコ内はその金額)

お支払いに関する情報提供のさらなるレベルアップ
 ・毎年契約者宛に送付している「生涯設計レポート」は、1契約につき4ページにわたり「契約内容」「給付内容」「保障額」「支払事由」を解説のうえ、請求漏れに関する注意メッセージやセルフチェック欄を掲載していますが、これに加えて「支払事由」のページに「保険金等の支払履歴」を掲載することで、注意喚起をさらにレベルアップさせます。具体的には、平成22年度に送付する「生涯設計レポート」に、過去10年分(平成12年度～平成21年度分)の保険金・給付金支払履歴を掲載します。今後も定期的な請求勧奨のレベルアップを図ります。

請求申出受付プロセスのレベルアップ(システム開発費用約5億円)
 ・平成21年8月より、お客さまからの請求申出があった際の受付プロセスを抜本的に改定し、営業職員が紙の申出受付票に記入する方式から携帯パソコンへ直接入力する方式に変更しました。この請求申出受付プロセスの改定により、個々の契約内容に応じて必要なお申出内容の聴取項目を系統的にナビゲートすることでスムーズかつ的確に必要な項目を聴取・入力できるようにするとともに、全てについて入力しなければ請求書を作成できないようにすることにより、ヒアリング漏れを防止する仕組みを構築しました。

支払査定システムのレベルアップ(システム開発費用約2億円)
 ・人為的ミスによる支払漏れの防止に向け、支払担当者が支払査定を行う際のシステムサポート機能の強化等を図っています。

支払漏れ検証態勢の強化(システム開発費用0.6億円)
 ・平成21年5月より、お支払いから一定期間経過後に支払内容を検証する方式から、支払査定直後に点検を行う仕組みを支払査定の一連のプロセスに組み込むことにより、お客さまに与える影響を極小化しました。具体的には、原則として、保険金・給付金の支払査定日の翌営業日には点検を完了させるようにし、お支払いすべき保険金・給付金が不足していることが判明した場合には速やかにお客さまにお支払いする態勢となっています。

証券化商品等への投資及びサブプライム関連投資の状況

		2010年3月末			
		時価		含み損益	実現損益
			2009年3月末		
証券化商品等合計	(億円)	13,755	15,062	70	67
(うちサブプライム関連全体)	(億円)	(-)	(-)	(-)	(-)
SPEs一般	(億円)	-	-	-	-
CDO	(億円)	15	112	0	57
その他サブプライム・Alt-AIクスボージャ	(億円)	-	-	-	-
CMBS	(億円)	3	3	0	-
レバレッジド・ファイナンス	(億円)	-	-	-	-
RMBS	(億円)	10,534	11,724	219	8
クレジットリンクノート/ローン	(億円)	30	29	0	-
その他	(億円)	3,170	3,192	290	0

* 第一生命の実績を掲載

【特記事項】

「その他」の内訳には、ヘッジファンド、ABS、CDSがあります。

変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金繰入・戻入の状況

			2009年3月期	2009年9月期	2010年3月期
変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金繰入・戻入	第一生命	(億円)	58	26	37
	第一フロンティア生命	(億円)	371	246	369
	第一、第一フロンティア合算値	(億円)	429	273	406

戻入額についてはマイナスで表示